

実習スクーリングの様子

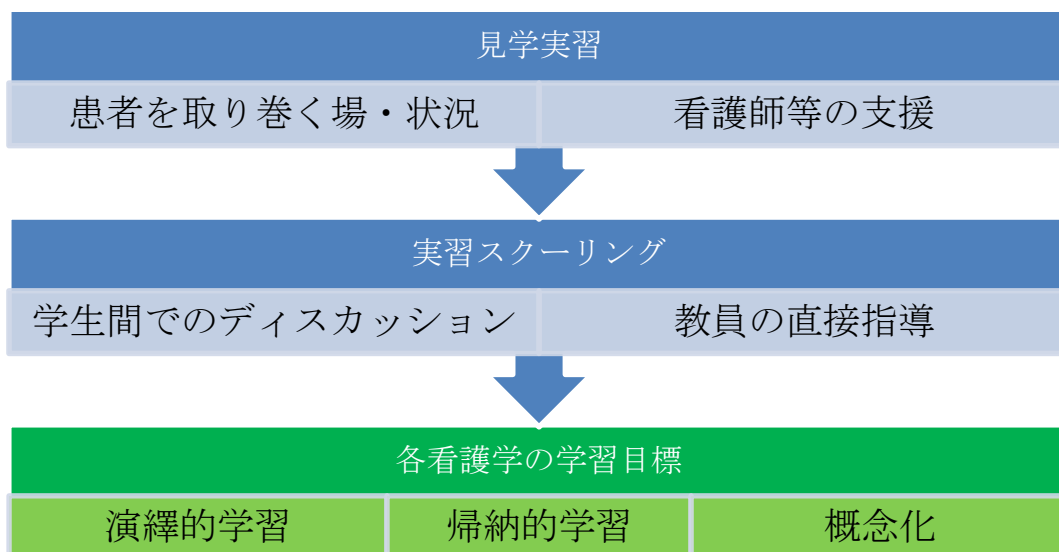
見学実習

当通信制課程の実習施設は、全国に300か所以上あります。見学実習は各看護学とも**2日間**で、その**臨床の場**での学びを教材にして実習スクーリングに臨みます

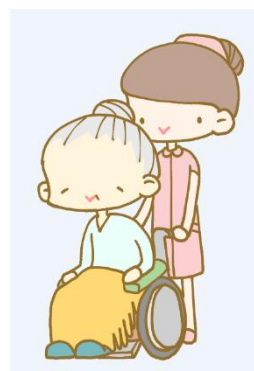


実習スクーリング

神戸・東京・京都の会場で**3日間**、行います。見学実習での看護師の看護実践等を教材として、各看護学（論）の学習目標に向かって学びます。



実習スクーリングは見学実習を履修した後に、学内（神戸会場、東京会場、京都会場）で1科目につき3日間行います。紙上事例演習での学習内容や見学実習での看護師の看護実践等を教材として、各看護学（論）の学習目標に向かって習得すべき知識・技術・態度を、理論に基づいて学び、対象理解を深め、看護行為の意味を探り、概念化を図ることを行います。教員から直接指導や、学生間でのディスカッションをとおして自己の看護観を深める機会となります。



学生の感想

- ・入院患者さんから「頑張っている看護師さんになってね」と言われ逆に元気をもらいました。実習スクーリングを終えた今、さあ、「国家試験合格への道」をしっかり歩いていきたいと思います。
- ・年齢も住んでいる地域も勤務経験も家族背景など考え方も価値観も違う、多様な学生がテーマに向かって、グループワークや発表を通して、しんどかったけど視点が拡がり学びが深まりました。
- ・互いの体験談を交えて楽しく交流しリフレクションしながら看護観を深め学べました。
- ・3日間も授業ということで始まる前は、憂鬱な気分でしたが、あっという間で楽しい3日間でした。
- ・見学実習では漠然としてわからなかったことが、実習スクーリングを通して学びなおして、臨床の現場で起こっている現象や看護師の行為の意味がわかるようになりました。